

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	342	施策	健康を生かした健康づくりと医療イノベーションの促進
管理事業	北大阪健康医療都市推進事業	所管部局	健康まちづくり室

1	所管室課	健康まちづくり室	事業名	北大阪健康医療都市推進事業
事業概要				
北大阪健康医療都市推進、健都ウェルネス住宅推進、健都レールサイド公園及び健都ライブラリー管理（指定管理者施設管理）				
活動実績		年度	R2	R3
(1) 健康医療関連企業の集積地である健都イノベーションパークに国立循環器病研究センターや国立健康・栄養研究所との連携が期待される「健都イノベーションパークNKビル（アライアンス棟）」が竣工した。（健都イノベーションパーク進出率 71%） (2) 健都における産学官民の共創により健都発の製品・サービスを生み出す仕組みとして、健都内外の企業・研究機関が参画し、事業化に向けて意見交換する場「健都共創フォーラム」を立ち上げセミナーを2回実施した。セミナーを通して4つの研究会を立ち上げ実証事業実施に向けた議論を深めるなど、市民の健康にかかる行動変容を促す仕組みの構築を進めている。 (3) 高齢者向けウェルネス住宅について、運営事業者と概ね年4回定例協議を実施し、国循と事業者が共同で進める軽度認知症（MCI）に関する研究等事業の進捗把握とテナント誘致の検討を行った。 (4) 健都レールサイド公園及び吹田市立健都ライブラリーについて、指定管理者による一体的管理運営を引き続き行い、定期的かつ継続的な健康づくりプログラムの提供等を行った。（健都の施設を活用した運動プログラムや健康イベント等の実施件数 1,130件、参加者数 10,387人）		決算額（千円）	36,021	48,315
		一般財源の比率（%）	99.1	89.8
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		・健都イノベーションパークの残画地について、引き続き誘致に向けた検討を進める必要がある。 ・健都の産学官民の共創により、健都発の製品・サービスを創出するとともに、市民の健康にかかる行動変容を促す仕組みの確立に向け、引き続き取組を進める必要がある。 ・前述の取組に加え、健都ポータルサイトの活用などを通して、健都の認知度向上を図る必要がある。		
		評価の視点		
		※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☒ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性		
		今後の実施計画の方向性・内容		
		継続		
		産学官民共創による新たなヘルスケア産業創出とまちぐるみの健康づくり		

2	所管室課	健康まちづくり室	事業名	北大阪健康医療都市整備事業
事業概要				
北大阪健康医療都市整備				
活動実績		年度	R2	R3
平成28年度に下水道部から土地の所管換えを受け、下水道部に対し平成28年度から令和7年度まで所管換えに係る土地購入費を支払うこととして、令和3年度についても本土地購入費の支出を行った。		決算額（千円）	186,598	186,413
		一般財源の比率（%）	100.0	100.0
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		評価の視点		
		※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性		
		今後の実施計画の方向性・内容		
		継続		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績		年度	R2	R3
		決算額（千円）		
		一般財源の比率（%）		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		評価の視点		
		※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性		
		今後の実施計画の方向性・内容		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名